

一般廃棄物の再生利用促進に係る連携と協力に関する協定 (大網白里市、コアレックス信栄株式会社(本社:静岡県富士市))

一般的な事業者では再資源化が困難な難再生古紙の再生技術を有する、コアレックス信栄株式会社と協定を締結します。

協定により、使用済みのティッシュ、トイレットペーパー、紙おむつなど、公衆衛生上課題のあるものや、実際には紙以外の素材が多く使われているものを除き、ほぼすべての紙類をリサイクルすることが可能となり、紙類の再資源化とごみの減量化を推進します。

記

■協定締結式

- 日 時 令和8年3月26日(木) 10時30分～
- 場 所 大網白里市中央公民館 2階 研修室
(大網121-2 市役所敷地内)
- 出席者 大網白里市 市長、地域づくり課長
コアレックス信栄(株) 佐野副社長 ほか
- 協定の概要 市は、難再生古紙を含む雑がみをコアレックス信栄(株)に引き渡し、再資源化する。
コアレックス信栄(株)は、市が実施する環境啓発活動や、リサイクルの推進に係る取り組みをサポートする。
※難再生古紙…アルミ加工、防水加工がされた紙類
感熱紙、カーボン紙などの紙類

以上